

大野浦病院における 間接テーピング技術を施した衣服の実証実験 結果報告書(回答・計測の記録)

本記録の位置づけと留意事項

本記録をご覧いただく前に、必ず以下の内容をご確認ください。

実証期間	2025年11月～2026年5月(全7回)。着用前期間:2025年11月～2026年2月／着用後期間:2026年3月～5月。
実施主体	株式会社りらいぶ
協力施設	大野浦病院(同院の職員が参加者として回答・記入を担当)
記録対象	全7回のアンケートすべてに回答した30名を記録対象としています。期間中の延べ回答者は115名で、第1回109名から第7回39名へと回答者は減少しています。

◆ 本記録の位置づけ

本記録は、間接テーピング技術を施した衣服を一定期間着用した参加者から得られた計測記録およびアンケート回答(フィードバック)を、記録・共有することを目的としたものです。

本記録は、製品の有効性・効果を科学的または医学的に証明する「エビデンス(科学的根拠)」を示すものではありません。

◆ 対象者・サンプルの限界

本記録の対象は、身体的負荷の高い業務に従事する医療・介護従事者を中心とする少人数(記録対象30名)の集団であり、対象者・職域に偏りがあります。また、期間中は回を追うごとに回答の中止(脱落)が生じ、最終回の回答者は39名にとどまりました。継続して回答した参加者に偏りが生じている可能性があり、一般の方に同様のことが当てはまることを示すものではありません。

◆ 共同実証実験の限界(科学的試験としての厳密性について)

本実証実験は、以下の点で科学的試験としての厳密性を備えていません。

- ・プラセボ(効果のない比較対象)との比較を行っていません。
- ・着用以外の生活行動(運動・施術・他の用品の使用等)の制限を行っていません。
- ・着用前期間を冬季(2025年11月～2026年2月)、着用後期間を春季(2026年3月～5月)に設定しており、季節変動その他の自然経過の影響を排除できていません。
- ・回答は参加者本人による主観的な5段階評価(自己申告)であり、客観的・生理的な測定を行っていません。
- ・統計的な根拠にもとづくサンプルサイズの設計、および有意差検定等の統計的分析を行っていません。

◆ 結果の取り扱いについて

記載の数値・回答は、いずれも本実証実験に参加した個人の計測記録および主観的な感想であり、製品の効果・効能を示すもの、または保証するものではありません。

効果には個人差があり、同様の結果を保証するものではありません。

本記録は、複数の参加者の結果を合算した総括的な効果(例:「○名中○名が改善」等)を主張するものではありません。各項目の数値は、あくまで参加者の回答・記録の内訳を示したものです。

各スコアの差や割合は、参加者が回答した数値の機械的な集計にすぎません。比較対照を設けていないため、数値の増減は自然経過その他の要因の影響を排除できず、製品の効果を示すものではありません。

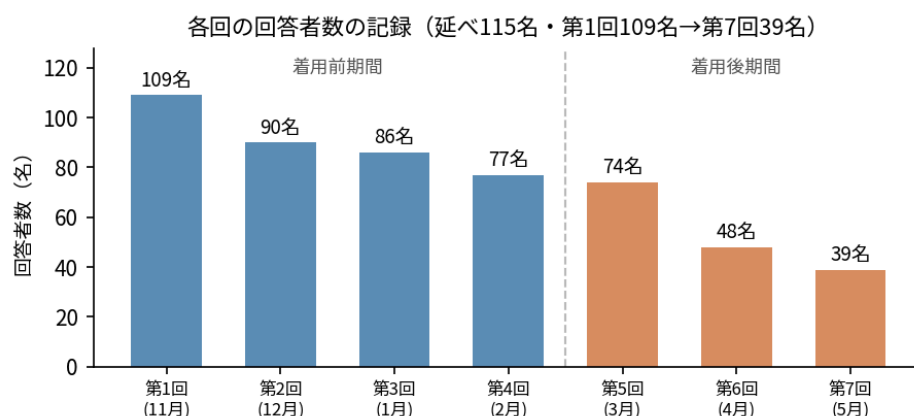
◆ 大野浦病院の関与について

大野浦病院は、本実証実験において参加者の回答・記入等を担った立場です。ただし、同院が効果・効能を評価・推奨・保証するものではありません。

アンケート・計測結果(回答・記録の内訳)

以下の各項目は、参加者に対するアンケート・計測の「回答・記録の内訳」を集計したものです。製品が効果をもたらしたことを示すものではなく、効果には個人差があります。各項目の数値は、参加者個人の主観的な回答または記録にとどまります。

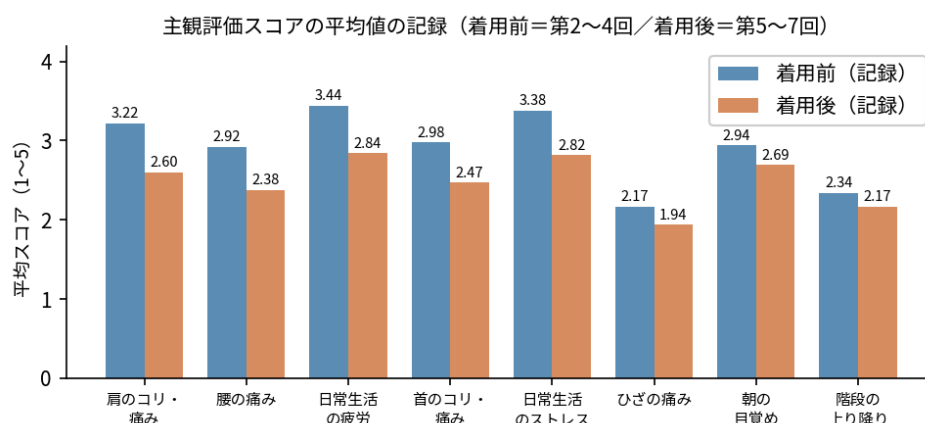
【参加人数の記録】



※ 各回の回答者数の記録です。回を追うごとに脱落が生じ、継続回答者に偏りが生じている可能性があります。

【主観評価スコア(5段階)の記録】

※ 各数値は、参加者本人が回答した5段階(1=軽い・低い ~ 5=重い・高い)の主観評価の平均値の記録です。着用前は第2~4回、着用後は第5~7回の回答の平均値です。数値の差は機械的な集計にすぎず、統計的検定を行っていないため「有意」等の評価は含みません。比較対照を設けていないため、製品の効果・改善を示すものではありません。効果には個人差があります。



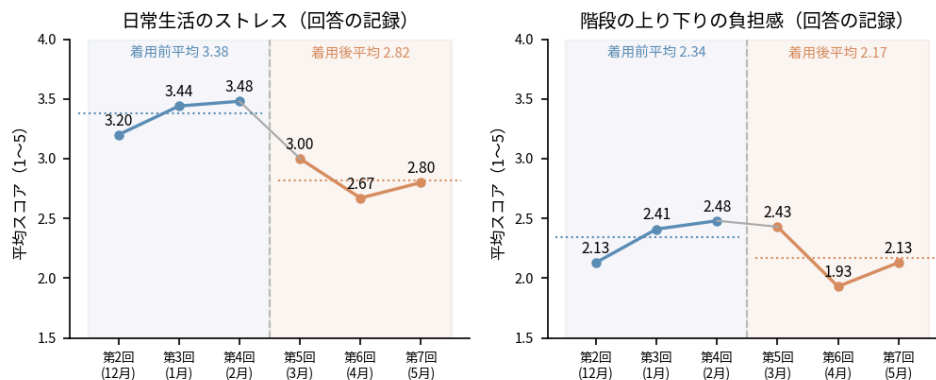
項目(回答内容)	着用前 平均 (記録)	着用後 平均 (記録)	差 (参考)	着用後の平均が着用前を下回った参加者数(記録)
----------	----------------	----------------	-----------	-------------------------

肩のコリ・痛みに関する回答	3.22	2.60	-0.62	22 / 30名
腰の痛みに関する回答	2.92	2.38	-0.55	20 / 30名
日常生活での疲労感に関する回答	3.44	2.84	-0.60	22 / 30名
首のコリ・痛みに関する回答	2.98	2.47	-0.51	18 / 30名
日常生活でのストレスに関する回答	3.38	2.82	-0.55	20 / 30名
ひざの痛みに関する回答	2.17	1.94	-0.23	15 / 30名
朝の目覚めに関する回答	2.94	2.69	-0.25	16 / 30名
階段の上り降りに関する回答	2.34	2.17	-0.18	11 / 30名

※ 上表の「差」は着用前後の平均値の単純差です。「下回った参加者数」は各参加者の平均スコアの記録に基づく内訳であり、製品の効果を示すものではありません。

【ストレス・階段の上り下りの各回スコアの記録(参考)】

※ 参考として、日常生活のストレスおよび階段の上り下りの負担感について、各回の平均スコアの記録を示します。いずれも参加者本人による主観的な5段階評価の記録であり、比較対照を設けていないため、数値の増減は製品の効果・改善を示すものではありません。効果には個人差があります。



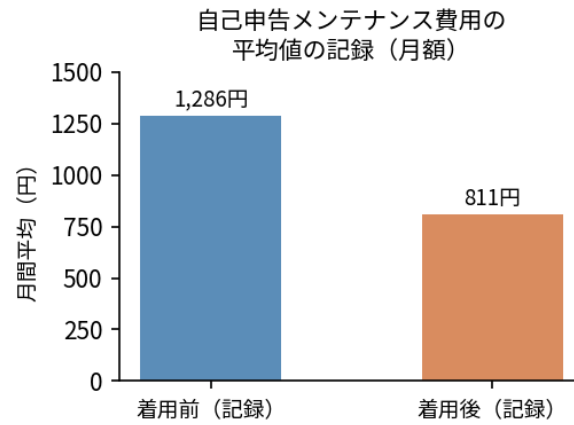
【着用頻度別の回答内訳(参考記録)】

参加者を、週3日以上着用と回答した方(26名)と、週0~2日と回答した方(4名)に分けて回答内訳を記録しています。

※ 週0~2日の群は4名と極めて少人数であり、比較として意味のある人数ではありません。着用頻度別の数値は参考記録にとどまり、着用頻度による効果の差を示すものではありません。効果には個人差があります。

【自己申告によるメンテナンス費用の記録(参考記録)】

※ 以下は、参加者が自己申告した外部メンテナンス(整体・整骨院等)に関する記録です。比較対照を設けておらず、季節・生活行動その他の要因の影響を排除できません。製品による効果や費用の削減効果を示すものではありません。効果には個人差があります。



項目（自己申告）	着用前（記録）	着用後（記録）
月間の平均メンテナンス費用（自己申告）	1,286円	811円
「通院している」と回答した参加者の割合	19.4%	16.7%

※ 上記は参加者の自己申告の記録であり、費用の増減が製品によるものであることを示すものではありません。

本記録の総括

本記録は、参加者から得られた回答・計測の記録を共有するものです。前記「本記録の位置づけと留意事項」のとおり、本記録は製品の効果・効能を示すもの、または保証するものではなく、また同様の結果を保証するものでもありません。各数値は参加者個人の主観的な回答および記録の内訳にとどまります。